

令和 8 年度 事業計画書

(令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人 成羽町美術振興財団

< 定款に定める事業 (第 4 条関係) >

- (1) 児島虎次郎画伯の遺作を始めとする絵画、美術品及び化石の収集・保存及び公開並びにこれらに関する調査研究
- (2) 美術等に関する催しの開催
- (3) 美術等に関する情報収集、広報啓発活動、地域住民の美術文化活動の支援
- (4) 高梁市成羽美術館の維持・管理・運営の受託
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

定款第 4 条第 1 項第 1 号、2 号事業

1. 展覧会開催事業 芸術文化の振興を図るため、優れた美術品の鑑賞機会を提供する。

① 櫻井伸也 Life with Colors

令和 8 年 4 月 12 日 (日) ～6 月 21 日 (日)

2 階展示室・「静水の庭」前ロビー

イタリア在住 20 年以上。色彩豊かな地で培った感覚をもとに、異素材やアイコンを重層的に組み合わせた作品を制作してきた櫻井伸也。時代の陰を、あえて軽やかに映し出す抽象的な画面には、愛と平和への祈り、そして未来への強い希望が込められている。本展では、初期から最新作まで約 40 点の作品を紹介するほか、櫻井が手がけたインテリアやファッションアイテムによる空間演出を通して、彼が追求する「アートのある豊かな生活」を表現する。

② 加藤竜 ー世界のゆくえー

令和 8 年 7 月 4 日 (土) ～8 月 30 日 (日)

2 階展示室

I 氏賞受賞画家 加藤竜の 2019 年 (令和元) 秋以来 2 回目の展覧会。加藤は若くしてドイツに渡り画家としての研鑽を重ね、今ではヨーロッパ各国で個展を開催するなど活躍の場を広げている。環境破壊をテーマに作品を発表し続け、激しい色彩とタッチで構成された画面は人類の未来に強く警鐘を鳴らす。本展では新作油彩画を中心とした展観とし、地球と生命について思索を深める機会を提供する。

※加藤竜展期間中、化石展示室にて「魚竜化石最新研究報告」展示コーナー設営予定

③ 没後 30 年 星野道夫 悠久の時を旅する

令和 8 年 9 月 12 日 (土) ～令和 9 年 1 月 31 日 (日)

1・2 階展示室

少年の頃から北の自然に憧れ、極北の大地アラスカに生きた星野道夫。取材中に事故で亡くなり、30 年を経た現在においても、心打つ大自然や動物の写真と美しい文章で、多くのファンを魅了している。本展では、20 歳の時に初めて足を踏み入れたアラスカの村の記録から、亡くなる直前まで撮

影していたロシアのカムチャッカ半島での写真までを展観する。また、20歳の時にシシュマレフ村の村長に宛てて書いた手紙をはじめ、貴重な資料展示を交え、旅を終えることなく急逝した星野道夫の足跡を辿る。

④わたしたちのしごと ボクたちのいきかた(仮)

令和8年9月12日(土)～10月24日(土)

多目的展示室・「静水の庭」前ロビー・屋外

高梁城南高等学校に勤務する安藤昌也(プロダクトデザイン)、大間光記(彫刻)、河原英利(彫刻)、小林弘幸(現代美術)、松元仁美(現代美術)、平井はな(陶芸)、横山瑞穂(絵画)の7名による展覧会。教員として生徒を指導する傍ら、作家としても活動する彼らの仕事と生き方を紹介する。

⑤所蔵品選 所蔵品をテーマごとに紹介する。

- ・「生誕145年 児島虎次郎と吉田苞一時代を照らす友との交流」

令和8年4月12日(日)～8月30日(日)

1階展示室

児島虎次郎生誕145年記念事業として、児島と友人である吉田苞の作品や資料を通し、二人の交流の軌跡を辿る。

- ・児島コレクション(エジプト遺物を中心に)
- ・成羽地域の動植物化石など

⑥次年度以降展覧会開催準備 予定企画の作家調査・関係機関との連絡・打合せ

- ・令和9年度「Living in the Ocean—成羽の魚竜と海生脊椎動物の5億年」展、森の芸術祭関連企画 他

2. 児島画伯の画業顕彰事業 児島虎次郎の画業への理解を深め、その顕彰を図る。

①児島虎次郎を偲ぶ絵画コンクール

児島賞・渡辺賞の表彰とその他入賞・入選作品の展示を行う。美術活動に興味を持つきっかけ作りを目的として、市内小中学生を対象に絵画展を高梁市教育委員会と共に開催する。

作品募集・審査 令和8年11月頃実施予定

展示 令和9年1月8日(金)～1月31日(日) 1階多目的展示室

授賞式 令和9年1月実施予定

②大原美術館、加計美術館との連携を深めて児島虎次郎顕彰企画展の開催を計画する。

3. 調査研究 収蔵品の整理・保管・作品保存、美術資料研究や関連情報の収集提供

①児島作品、オリエン特関係資料、化石資料の調査研究、修復保存など関連情報の収集活動

- ・児島コレクションの内、中国の俑をはじめオリエン特陶器類の調査と展示の準備
- ・県内所蔵家の児島作品をくまなく調査し、新たな企画展覧会の開催を検討する
- ・館所蔵の児島虎次郎の絵画、児島蒐集のオリエン特古美術品のデータ化を進める
- ・三畳紀後期化石産地の再調査、化石研究を進める

特に福井県立恐竜博物館や岡山理科大学、その他関係機関との連携協力のもと、研究を深化させ

る

②彫刻家 児島矩一の調査と研究

児島虎次郎の甥であり夭折した矩一の作品調査と研究。展覧会開催を検討する。

4. 教育普及 企画展覧会の関連イベントや所蔵品展示を活かした学校教育との連携事業、展示解説リーフレットの製作やウェブを通じたコンテンツ発信を実施し芸術文化等への興味を育み理解を促す。

①櫻井伸也展

櫻井氏ギャラリートーク 5月3日(日) 14時～
ワークショップ 5月17日(日) 13時30分～15時30分
「見て・さわって・感じて・考える 自由につくろう、
君だけの作品」
講師：櫻井伸也氏

②加藤竜展

加藤氏ギャラリートーク 7月4日(土) 14時30分～
インタビュー形式の対談 7月5日(日) 13時～
加藤氏によるセミナー 7月上旬(日時未定)

③星野道夫展

記念講演会 9月12日(土) 14時～15時
講師：星野直子氏(星野道夫事務所代表)
10月11日(日)
講師：大竹英洋氏(写真家)※予定

その他、コンサートなど会期中のイベントを検討中

④わたしたちのしごと ボクたちのいきかた(仮)展

ギャラリートーク、対話型鑑賞、ワークショップなど検討中

⑤館長・学芸員によるギャラリートーク(不定期)

⑥館内ワークショップ

- ・化石・古代エジプト関係ワークショップ …月1～2回
- ・スクールツアー …ミニワークショップ付き化石見学ツアー(依頼ベース)

⑦化石展示リーフレットの刷新準備

福井県立恐竜博物館 湯川学芸員により、新たに成羽の化石種が整理され、種名リスト・時代が修正されたことに伴うリーフレットの刷新に向けて掲載内容の精査

⑧その他地域の学校教育との連携及び協力(依頼ベース)

- 高梁市内の小中学校、高校や近隣の大学との連携を深めた事業を推進
- ・児島虎次郎学習への協力(主に社会科、総合学習、図画工作・美術)
 - ・成羽化石の学習への協力(主に理科、総合学習)展示案内など
 - ・グッズ開発に関する岡山県立大学デザイン学部との連携

⑨各展覧会における子供向け・一般向けリーフレット、ワークシート等の製作

⑩当館ホームページに化石コラムを不定期に掲載

5. 高梁市成羽美術館開館記念日イベントの開催

・「成羽音楽展覧会」

令和8年11月3日（火・祝）※予定

高梁市成羽町出身のピアニスト 木口雄人氏を「キュレーター」（ディレクター）に迎え、コンサートを開催。内容は検討中

定款第4条第1項第3号事業

1. 情報収集、広報啓発活動

- ①美術館を支援していただく企業や団体を開拓し、児島虎次郎顕彰事業の推進と活発な広報活動を展開する
- ②機関紙「高梁市成羽美術館だより」の発行、当館ホームページでの公開（年1回）
- ③ホームページ、Youtube、SNS（facebook、X、Instagram）による情報発信
- ④全国美術館会議、美術館連絡協議会、岡山県博物館協議会など館外との情報交換の場への参加

2. グループ活動作品展（場所 多目的展示室）

- | | |
|------------------|------------------------|
| ①なりわ工芸品同好会作品展 | 令和8年5月20日（水）～5月31日（日） |
| ②ブロッサム絵画展 | 令和8年6月3日（水）～6月14日（日） |
| ③岡山美術研究会展 | 令和8年11月8日（日）～12月6日（日） |
| ④書道＋機織教室作品展 | 令和8年12月9日（水）～12月20日（日） |
| ⑤墨遊会作品展 | 令和9年2月17日（水）～2月28日（日） |
| ⑥吹屋ベンガラ焼「炎の会」作陶展 | 令和9年3月10日（水）～3月21日（日） |

定款第4条第1項第4号事業

1. 施設管理事業

- ①利用者にとって安全・安心で快適な環境を提供するために適切な管理保守委託をする。
- ②老朽化が進む設備の改修計画を立て、市と協議しながら実施する。
- ③支援組織「成羽美術館の環境を守る会」と力を合わせ、美しい環境を維持する。
- ④公益法人制度に則り、適正な運営をする。

定款第4条第1項第5号事業

1. ショップ・喫茶運営

展覧会や館自体の満足度をより高めるため、企画展関連商品や魅力ある商品を販売する。

また利用者に快適に過ごしてもらうため、喫茶を運営する。

- ・ショップのアイテムの見直しとオリジナルグッズの製作販売を推進する。
- ・将来ショップ・喫茶のリニューアルを実施したい。